



『希望・創造・友情』あふれる学校

すずわぜ

都立花畑学園

第 7 号

R6/9/25 発行



花畑学園の学校だより

行事から学ぶこと

副校長 田中 大輔

夏の暑さが収まり、過ごしやすい季節になってきました。これからの季節は「●●の秋」と表現されるように何をするにも適した季節です。みなさんにとっての●●はなんでしょうか。私は「サウナの秋」です。サウナ→水風呂→外気浴 の一連の流れの中での秋の外気浴は、心身ともに最高のリラックス効果が得られます。

さて、学習に適したこの季節には、学校では移動教室、修学旅行などの宿泊行事、校外学習、宿泊防災訓練、学園祭といった大きな行事が行われます。様々な行事の中でも宿泊行事や校外学習は、楽しみにしている児童・生徒が多いことと思います。

これらの校外での活動を伴う行事は、普段の学校での学習や生活ではできない体験をするこの上ない機会です。校外での体験を通じて興味をもてる物やことが増えたり、物事への理解を深めたり、新しい発見をしたり、と様々な学びを得ることができます。

家族でのお出かけや旅行と学校での校外学習、移動教室や修学旅行との違いは何でしょうか。全く同じ場所に行ったとしても、決定的に違うことがあります。それは誰と行くか、ということです。友達や教員とともに行動することで、楽しさ、驚き、学びが共有できます。また、集団で行動するので、一定のルールを守らなければなりません。これらの経験が社会性の広がりにもつながります。行事を通じて児童・生徒たちがどんな成長を見せてくれるかが楽しみです。

【生活指導部より】

生活指導部担当主幹 芳賀 めぐみ

防災の取り組みとして、夏季休業中に「防災教育講演会」を行いました。能登半島の珠洲市で被災地支援を行っている早川大様を講師に、災害時の避難所運営を想定したシミュレーション訓練を実施しました。自衛防災組織訓練、防災倉庫、備蓄食糧等の確認も行いました。また、今月は「宿泊防災訓練」を実施いたしました。中学部 1 年生の生徒が校内に宿泊し、災害食を食し、災害テント設営訓練、停電訓練を体験し、引き渡し訓練も行いました。保護者が迎えに来ると安心した表情の生徒でした。御協力ありがとうございました。

11 月 15 日には、小学部 1、4 年生、高等部 1 年生を対象に「引き渡し訓練」を予定しています。よろしくお願いいたします。「備えあれば憂いなし」という言葉のとおり、災害時に冷静に対応し、安全を守れるように準備をしていきます。

保護者の皆様、地域の皆様、今後とも本校の防災教育についてどうぞよろしくお願いいたします。

【研究研修部より】

研究研修部担当主幹 古里 宏子

研究研修部は、研究授業や研究協議会の運営、外部専門員との連絡調整、校外研修受講者による報告の場の提供など、全校教職員の研究研修活動を支え、日々の授業改善につなげる業務を担っています。

夏季休業中には、教員全員が教材を並べたり、ポスター発表をしたりなどお互いに紹介しあう「教材展」が行われました。児童・生徒の実態に合わせた手作りの教材がたくさんあり、参加した教員たちは楽しそうに意見を出し合っていました。

また、日常的には、若手教員にも研修を組み、外部専門家の先生やベテランの教員の話を聞いたり、相談をしたり、指導のコツや授業のコツを学べる機会を作っています。

若手教員もベテランの教員も、児童・生徒にとって楽しく有意義な授業ができるよう、学べる機会を作り、これからも研修をすすめていきたいと思っています。